12　資本金及び資本剰余金の明細

（単位：円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	40,072,094,578	—	—	40,072,094,578	
資本剰余金	資本剰余金					
	施設費	2,219,422,232	(23,979,600) 1,160,465,552	—	3,379,887,784	増加の原因：特定償却資産等の取得
	旧法人承継積立金	305,196,313	5,858,288	10,680,251	300,374,350	増加の原因：特定償却資産の取得 減少の原因：特定償却資産の除却
	目的積立金	700,880,836	661,084,179	—	1,361,965,015	増加の原因：特定償却資産等の取得
	運営費交付金	530,000	—	—	530,000	
	寄附金	7,172,947	2,650,005	—	9,822,952	増加の原因：非償却資産(収蔵品)の取得及び区分修正分
	施設整備資金貸付金償還時補助金	1,868,222,000	—	—	1,868,222,000	
	その他	△ 165,392,149	—	41,841,653	△ 207,233,802	減少の原因：特定償却資産の除却及び区分修正分
	計	4,936,032,179	(23,979,600) 1,830,058,024	52,521,904	6,713,568,299	
	損益外減価償却累計額	7,758,235,306	1,389,895,223	35,000,970	9,113,129,559	増加の原因：特定償却資産の償却 減少の原因：特定償却資産の除却
	損益外減損損失累計額	—	51,550,751	—	51,550,751	増加の原因：特定償却資産の減損
	差引計	△ 2,822,203,127	388,612,050	17,520,934	△ 2,451,112,011	

㈱1．国立大学財務・経営センターからの受入相当額は、上段括弧内に内数で記載しています。
　2．資本剰余金の寄附金の当期増加額及びその他の当期減少額には、区分の修正分2,000,005円が含まれています。

13　積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

13―1　積立金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
準用通則法第44条第1項積立金 旧法人承継積立金	1,035,624,291	—	—	1,035,624,291	
積立金	1,056,204,149	343,972,321	—	1,400,176,470	増加の原因：利益処分に関する承認